

海産無脊椎動物—生命情報の宝の山 III—JAMBIO 沿岸生物合同調査 特集
 Marine Invertebrates—Gold Mine of the Information on Life Sciences III—
 JAMBIO Coastal Organism Joint Surveys Special

オーガナイザー：

- 中野 裕 昭 Hiroaki Nakano（筑波大学・生命環境系・下田臨海実験センター）
 谷口 俊 介 Shunsuke Yaguchi（筑波大学・生命環境系・下田臨海実験センター）
 幸塚 久 典 Hisanori Kohtsuka（東京大学・大学院理学系研究科附属臨海実験所）

海産無脊椎動物を用いた研究は、分類、発生、細胞、進化、形態、生理等の幅広い分野で古くから行われており、それらの研究で得られた情報の中には生物学の礎となっている事例も多い。現在でも、長い時間をかけて着実な成果を積み上げ、新規かつ重要なアイデアを生み出している研究が多く存在する。「海産無脊椎動物—生命情報の宝の山—」はそれらの内容を内外へ発信し議論を深め、研究分野の普及と海産無脊椎動物を利用した今後の研究の展開を魅力あるものにするを目的とし、過去2年、開催されてきた。第3回目となる本シンポジウムは、JAMBIO 沿岸生物合同調査特集とし、これまでに調査に参加した専門家の方々に、本調査で採取されたサンプルから得られた結果を交えながら、各々の動物群の分類、生態、進化などに関して講演をして頂き、より幅広い分野における海産動物研究の進展と未来を議論する。

S3-1 マリンバイオ共同推進機構と JAMBIO 沿岸生物合同調査

Japanese Association for Marine Biology and JAMBIO Coastal Organism Joint Surveys

中野 裕昭 Hiroaki Nakano（筑波大学・生命環境系・下田臨海実験センター）

S3-2 動物相研究における臨海実験所の重要性

Importance of marine biological stations in faunal studies

幸塚 久典 Hisanori Kohtsuka¹, 関藤 守 Mamoru Sekifuji¹, 大森 紹仁

Akihito Omori¹, 中野 裕昭 Hiroaki Nakano²

(¹東京大学大学院理学系研究科附属臨海実験所,

²筑波大学・生命環境系・下田臨海実験センター)

S3-3 多毛類の隠れた多様性を明かす—三崎・下田を端として—

Cryptic diversity of polychaetes

自見 直人 Naoto Jimi, 藤原 義弘 Yoshihiro Fujiwara

(広島大学生物圏科学研究科、海洋研究開発機構)

S3-4 JAMBIO 沿岸生物合同調査で得られた紐形動物

Nemertean collected in JAMBIO Coastal Organism Joint Surveys

柁原 宏 Hiroshi Kajihara, 我那覇 生将 Ikumasa Ganaha（北海道大学）

S3-5 相模産タナイス学の復興

Renaissance in the study of Tanaidacea in Sagami Bay and the Sagami Sea

角井 敬知 Keiichi Kakui（北海道大学・大学院理学研究院）

S3-6 相模湾産等脚目甲殻類の分類学的研究と等脚類の多様な生態・形態

Current taxonomic understanding of marine isopods of Sagami Bay

下村 通誉 Michitaka Shimomura（北九州市立自然史・歴史博物館）

S3-7 相模湾動物相調査史の新たな1ページを開く JAMBIO 沿岸生物合同調査

JAMBIO Coastal Organism Joint Surveys as opening a new chapter of long history of faunal surveys of Sagami Bay

並河 洋 Hiroshi Namikawa（国立科博・昭和記念筑波研究資料館）